

《報告》

朱 尋道 (中国浙江省温州ベタニア教会牧師)

1975年、中国浙江省出身。中国で最もプロテスタント信者の集まる同省温州市で育ち、香港で神学の学位を取得。非公認のプロテスタント教会「温州ベタニア教会」の牧師として、非公認教会の若手リーダーとなっている。

《コメンテーター》

藤野 彰 (北海道大学国際広報メディア観光学院教授)

読売新聞東京本社の記事として、社会部記者、上海特派員、北京特派員、シンガポール支局長、国際部次長、中国総局長、編集委員(中国問題担当)などを歴任。2012年4月から現職。

劉 燕子 (作家、翻訳家)

中国湖南省長沙出身。1991年、留学生として来日し、大阪市立大学大学院(教育学専攻)、関西大学大学院(文学専攻)を経て、現在は関西の複数の大学で中国語を教えるかたわら中国語と日本語で執筆活動に取り組む。

《解説》

佐藤千歳 (北海商科大学准教授)

「中国の市民社会形成と
キリスト教」

時 2017年 5月 11日(木) 16:30より

所 北海道大学 メディア・コミュニケーション研究棟 608号室



主催：科学研究費補助金基盤研究(B)「中国における差別問題の『発見』と法的対応」(研究代表者：鈴木賢)

共催：東アジアメディア研究センター、「体制転換と法」研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター

【問い合わせ先】北海道大学大学院 法学研究科 附属高等法政教育研究センター

✉ jcenter@juris.hokudai.ac.jp